

講演会 わたしの木、こころの木

講師 いせひでこ

協力 絵本美術館 森のおうち
NAVIGATOR 長田洋一

画家、絵本作家であるいせひでこ先生をお招きし、7月23日から開催の絵本原画展に合わせ、絵本「ルリユールおじさん」への想いや、十数年来の創作テーマである「音楽」「木」「いのち」についてお話しいたします。是非ご参加ください。

日付：8月11日（日）

時間：13：30～15：30

場所：えんぱーく3階 多目的ホール

定員：100名（先着順）

参加費：無料

申込開始日：7月15日（月）

申し込み方法：

電話でお申し込みいただくか、直接、図書館
本館総合カウンターでお申し込みください。



画家・いせひでこ

画家、絵本作家。1949年生れ。東京芸術大学卒業。『マキちゃんのえにつき』で野間児童文芸新人賞、『水仙月の四日』で産経児童出版文化賞絵本賞を受賞。宮沢賢治とゴッホの研究をライフワークとしており、スケッチの旅での出会いや実感を大切にする現実主義に徹した作品が多い。エッセイに『ふたりのゴッホ』『七つめの絵の具』、絵本に『よだかの星』『雲のてんらん会』『絵描き』『にいさん』『あの路』などがある。作品はフランスなど海外でも翻訳出版されている。2007年にはパリで「いせひでこ原画展 絆」を開く。2011.3月の大震災、原発事故以降は、緊急出版した『木のかあちゃんズ』を携え、子どもたちとワークショップを通じた絵本の普及活動にも力を注いでいる。また、阪神淡路大震災の復興支援「1000人のチェロ・コンサート」に参加した体験から、絵本『1000の風 1000のチェロ』を発表。以後、十数年来の創作テーマ「音楽」「木」「いのち」を『チェロの木』に結実させた。2013年7月、長田弘の詩を自分の中で一度消化し、絵本として構成した『最初の質問』（講談社）を発売。

【申し込み・お問合わせ先】

塩尻市立図書館本館 電話番号：0263-53-3365（毎週水曜日は休館となります）

主催 塩尻市・塩尻市教育委員会
企画 長田 洋一（編集者・元河出書房新社『文藝』編集長）
顧問 辻井 喬・永井 伸和・熊沢 敏之・常世田 良
後援 塩尻書店組合・長野県出版協会・長野県図書館協会・信州大学・松本大学・朝日新聞松本支局・信濃毎日新聞社・市民タイムス・
中日新聞社・長野日報社・毎日新聞松本支局・松本平タウン情報・読売新聞長野支局・エルシーブイ㈱・テレビ松本ケーブルビジョン・
abn長野朝日放送・NBS長野放送・NHK長野放送局・SBC信越放送・TSBテレビ信州・㈱郷土出版社・日本ハイコム㈱